

本資料はより良い申請書を作成いただくための参考資料として、実際の助成事業の例をもとに、当財団にて事業目的・事業目標・事業内容の記入例を作成したものです。この通りのご申請をいただいても、必ずしも採択されるわけではありません。当財団の助成事業に係る支援の柱や審査の視点は[助成金申請ガイド](#)をご参照ください。

事業目的

以下の2点について、社会的背景や解決したい課題を踏まえて 350文字以内で記入してください。

- (1) 本事業の実施によって団体が実現しようとする事
- (2) 本事業の実施によって期待される波及効果

<最終目的>

アートを通じて今まで海と関わりのなかった分野の人々を巻き込み、参加者層を拡大することで、子供を中心としたより多様な人々が海に関心を持つようにする。海ごみなどの海の課題に対し、アクションを起こす人々が増え、より多様な分野の人々が関わり、継続的に事業が運営されることを目的とする。

<中長期 ※3年後>

海洋アートを通じて、より多様な人々や子供が海の課題に関心を持つようになる。

事業目標

事業目的を達成するために以下の2点を明確にした上で、700文字以内で記入してください。

- (1) 1年後の事業完了時点の到達目標（何をどういう状態にするのか？例えば、受益者にもたらされる状態、期待される状態、当初からの変化など）
- (2) (1)の事業成果を測定する際の根拠（どのように確認するのか？数量目標がある場合、どのような方法で測定するのか？）

1. 商店街での海洋アートの展示
 - ・アーティスト10人以上とのコラボ
 - ・夏と冬計2か月間の展示を通じて、来場者20,000人以上
2. 子ども向け海洋アート教室の実施、子ども海洋アート大使の活動
 - ・海への関心度上昇 80%以上（参加者アンケートにて調査）
 - ・参加者の満足度 80%以上（参加者アンケートにて調査）
 - ・地元小学校との連携2校以上
 - ・メディアによるイベントの記事化3記事以上、放映2局以上
3. 海洋アート調査レポートの作成
 - ・PV数：10,000以上
 - ・他メディアへの転載2つ以上
4. ウェブページの作成
 - ・PV数：40,000以上

事業内容

助成金を使って行う事業・活動の内容を 700 文字以内 で記入してください。どこで、いつ、誰を対象に何を行うのかが明確にわかるよう、記入例をご参照のうえ、必要項目すべてについて記入して下さい。また具体的な数字も含めて記入して下さい。

1、2、a、b などの英数字は半角、「」：「」～「（）」などの記号は全角でご記入ください。

※なお、前年度からの継続事業でご申請される場合は、前年度の助成契約書に記載の事業内容にならって記入してください。

1. 商店街での海洋アートの展示
 - (1) 時期：2022 年 7 月～2023 年 1 月（計 2 回）
 - (2) 場所：北海道新篠津村
 - (3) 来場者：20,000 名（商店街利用者、観光客など）
 - (4) 内容：アーティスト 10 名とコラボし、「海の課題」をテーマとした海洋アートを展示
2. 子ども向け海洋アート教室の開催
 - (1) 時期：2022 年 7 月～8 月（計 2 回）
 - (2) 場所：札幌市、富良野市
 - (3) 参加者：計 60 名（地元小学校 3～6 年生）
 - (4) 内容：事業 1 でコラボしたアーティストによる海洋アート教室
3. 子ども海洋アート大使の活動
 - (1) 時期：2022 年 7 月～2023 年 1 月
 - (2) 場所：北海道新篠津村
 - (3) 内容：事業 1 に係る作品紹介パネルの作成、作品案内等の活動
4. 海洋アート調査レポートの作成
 - (1) 内容：海洋アートを通じた海の課題への意識づけ効果について調査
 - (2) ターゲット層：アートに興味を持つ人、海に興味を持つ人
 - (3) 調査時期：2023 年 1 月
5. ウェブページの作成
 - (1) 内容：海洋アートの特集、イベント紹介など
 - (2) ターゲット層：アートに興味を持つ人、海に興味を持つ人
 - (3) 公開期間：2022 年 6 月～

事業成果物

本事業で制作する予定の事業成果物（報告書、整備した物品の写真など）の名前、概要、および公開方法を 255文字以内で記入してください。

1. 海洋アート調査レポートの作成（A4版、1,000部）（個人情報に配慮した上でウェブサイトに掲載）
2. イベントチラシ（A4版、1,000部）、イベントポスター（A1版、50枚）開催報告および写真（個人情報に配慮した上でウェブサイトに掲載）
3. ウェブページ
4. アーティストとコラボした海洋アート 20点

※事業目的、事業目標、事業内容のご検討に当たっては、[助成金申請ガイド「3. 審査の視点」](#)をご参照ください。ご申請いただいた事業において、審査の6つの視点がどれだけ満たされているか総合的に判断し、審査を行います。

申請補助資料内の「申請準備ワークシート」もあわせてご活用ください。